

上手に使おう 横浜の水
～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

飲料水備蓄促進キャンペーン

「横浜水缶」の特典付き販売を実施します

この機会に、1人9リットル以上の備蓄を！

横浜市では災害に備え、市民の皆さまに「ひとり1日3リットル、最低3日分で9リットル以上」の飲料水の備蓄をお願いしています。しかし、平成28年2月に実施したヨコハマeアンケートでは、「9リットル以上備蓄している」と答えた方は、27.7%という結果でした（裏面グラフ参照）。9月1日は、防災の日です。この機会に、ご家庭や職場で、飲料水の備蓄を進めましょう！

横浜水缶

9月・10月限定！特典付き販売



「横浜水缶」は、7年間保存できる備蓄飲料水です。

1箱で12リットルの備蓄ができます（500ミリリットル缶×24本）。ひとり3日分で9リットル以上の備蓄があると安心です。☆4人家族なら・・・36リットル＝横浜水缶3箱を備蓄しましょう！

●キャンペーン期間

平成28年9月1日（木）から
10月31日（月）ご注文分まで



6リットル入る
給水リュックを
プレゼント！
背負えるので
持ち運びに便利です

●3つの特典！

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 特典1 | キャンペーン期間中のご注文は 配達料無料 ！ |
| 特典2 | 3箱購入ごとに 給水リュック1個 プレゼント！ |
| 特典3 | 10箱購入ごとに 横浜水缶を追加で1箱 プレゼント！ |

備蓄飲料水「横浜水缶」の販売について

- 販売価格：横浜水缶 1箱（500ミリリットル缶24本入 計12リットル）1,800円（税込）
- 賞味期限：製造日から7年間
- 配達先：横浜市内に限る
- 配達料：200円／1か所（通常時）
- ご注文先：水道局お客さまサービスセンター（24時間365日受付）

はちよんなな
電話 045-847-6262 FAX 045-848-4281

裏面あり

土日、夜間もお届けします！横浜水缶

7年間保存できる備蓄飲料水「横浜水缶」は土日、祝日、夜間も配達いたします！（※1）

お仕事などで平日の昼間に受け取れない方も、お求めやすくなりました。災害は、いつやってくるか分かりません。この機会にぜひ、災害への備えをしましょう！

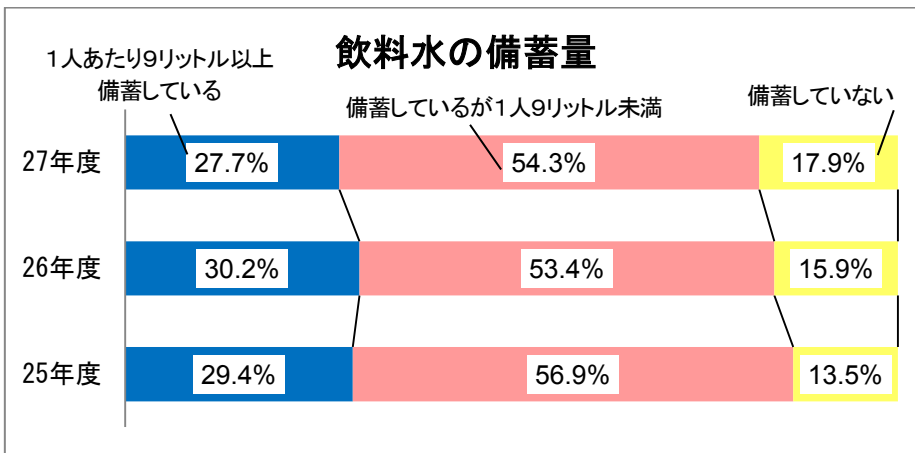
※1 水道局から委託された民間事業者が配達します。配達時間は、午前8時30分から午後9時までとなります。



ヨコハマeアンケート「災害時の飲料水の確保」について

水道局では、ヨコハマeアンケート（※2）で「災害時の飲料水の確保」についてお聞きしています。過去3年の結果を見ると、備蓄の目安である「3日分で1人9リットル以上」を備蓄している方は、3割程度にとどまっており、十分とは言えない状況です。

また、「備蓄していない」方も徐々に増加しています。東日本大震災から5年が経過し、備蓄した飲料水の賞味期限が過ぎてしまった場合もあるようです。賞味期限の確認や買い替えも大切です。



備蓄のきっかけの1位は東日本大震災(71.4%)

（備蓄のきっかけ）以前、停電した際に水道が使えなくなり、短時間ながらも困った経験から。

（備蓄していない理由）準備したが賞味期限が切れてしまった。

（備蓄していない理由）備蓄しなければと思っているのですが、なかなか行動に移せない。

※2＜災害時の備蓄等に関する「ヨコハマeアンケート」＞

27年度：H28年2月5日～2月19日実施、917人回答

26年度：H27年1月23日～2月6日実施、712人回答

25年度：H26年2月7日～2月21日実施、598人回答

（ご意見は27年度調査から抜粋）

お問合せ先		
水道局総務課長	山口 俊宏	Tel 045-633-0102